

学校だより 特別号

特集

学校評価（前期）令和元年 1 2 月

京都市立醍醐小学校

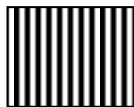
学校長 森田 和久

TEL 571-0001

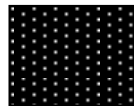
学校教育目標

「共に生き、次代を創る醍醐の子」

～豊かな心を育み、自ら学び 支え合い 高め合う子ども～



そう思う



大体そう思う



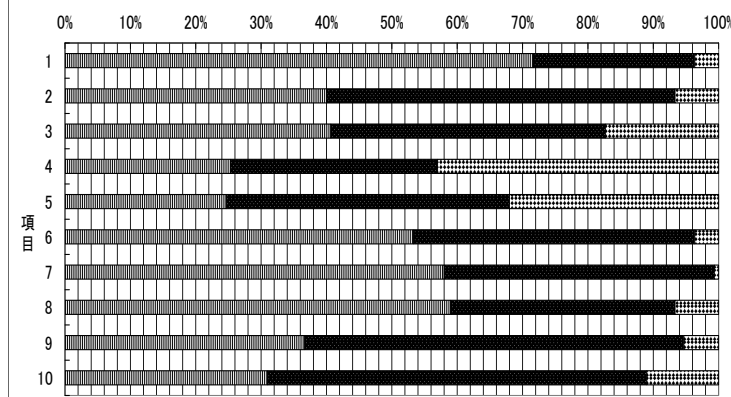
そう思わない

アンケート項目（児童）	
1	学校は楽しい。
2	家では自分から進んで学習している。
3	本を読むことが好き。
4	自分から進んであいさつをしている。
5	学校や学習のルールを守っている。
6	友だちと仲よくしている。
7	自分にはよいところがあり、好きだと思っている。
8	将来の夢や目標がある。
9	自分は地域の人たちに大切にされていると感じる。
10	自分の住んでいる「醍醐のまち」のことが好き。

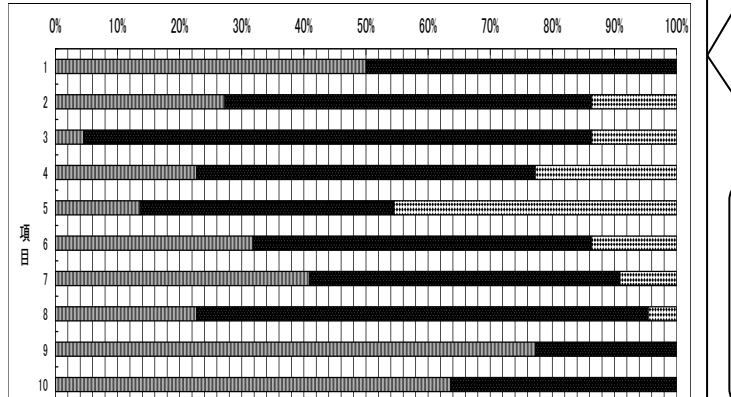
アンケート項目（保護者）	
1	子どもは楽しく学校に行っている。
2	子どもは基礎学力が身についている。
3	子どもは家庭学習が習慣化している。
4	子どもに読書の習慣が身に付いている。
5	子どもは自分から進んで挨拶をしている。
6	子どもは学校のきまりや約束を守っている。
7	子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。
8	早寝・早起き・朝ごはんを心がけている。
9	子どものよいところを伸ばしたりほめたりしている。
10	子どもに将来の夢や目標をもたせるよう働きかけている。

アンケート項目（教職員）	
1	子どもは楽しく学校生活を送っている。
2	子どもは基礎学力が身についている。
3	子どもは家庭学習の習慣が身についている。
4	子どもは読書の習慣が身についている。
5	子どもは自分から進んで挨拶をしている。
6	子どもは学校や学級のきまりや約束を守っている。
7	子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。
8	子どもは早寝早起き朝ごはんを心がけている。
9	子どもは地域の人たちに大切にされている。
10	子どもは「醍醐のまち」のことが好きだと思っている。

保護者

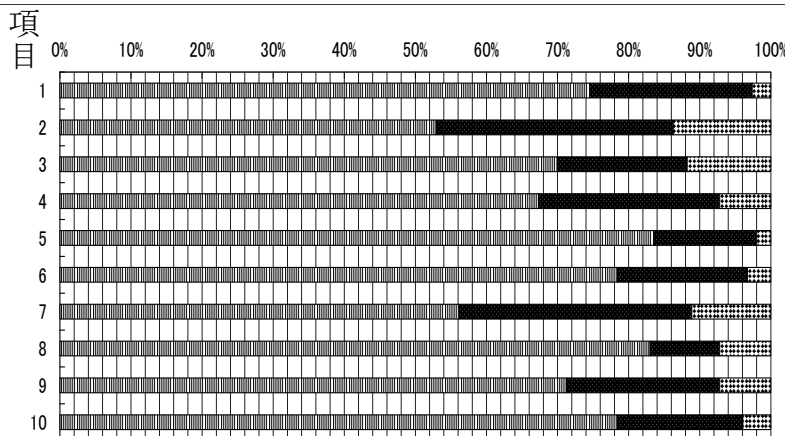


教職員



本校では、学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを年に2回行っています。児童と保護者、地域の方々・教職員を対象に実施した前期のアンケートの結果をお知らせいたします。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この結果を生かし、学校運営の改善と発展を目指し、より一層教職員一同励んでいきたいと思っています。

児童 1～3 年



＜自分から進んであいさつしていますか＞

平成30年度と比べ、1～3年生は92.6％、4～6年生は93.8％、平均して93.2％で10.6％上がっています。朝のあいさつ当番や放送委員会の取組等を通し、子どもたちの意識の向上が図られたと思います。

＜基礎学力が身についている＞

昨年度は85.9％に対して、今年度は93.4％と7.5％上がりました。家庭学習やノート指導、朝学習やぞうの時間などの学力向上の取組により、子どもたちの基礎学力が身に付いてきたのだと考えられます。

＜子どもは楽しく学校生活を送っている＞

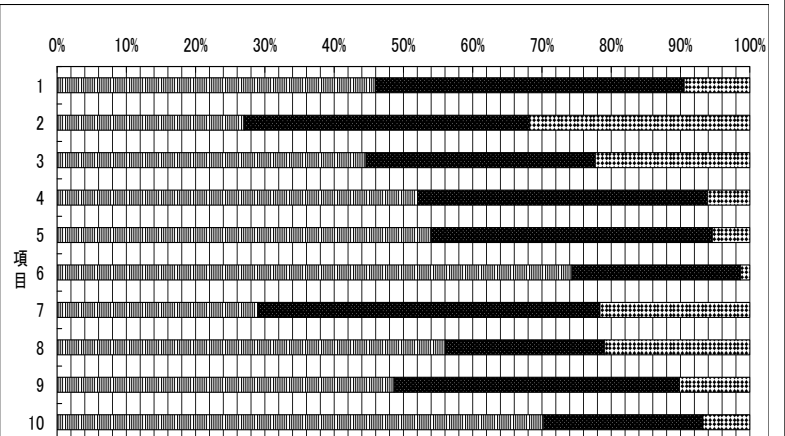
昨年度の95.7％に対して、今年度は100％と4.3％上がりました。引き続きどの子にもしっかりと耳を傾けたり、どの子にもわかる授業を展開したりしていくことで一人一人の子を徹底的に大切にしていきたいと思っています。

＜醍醐の子どもは地域行事に

積極的に参加している＞

昨年度と比べ、今年度は100％と8.9％ほど上がりました。様々な地域行事にたくさんの子どもたちが参加している姿が見られます。

児童 4～6 年



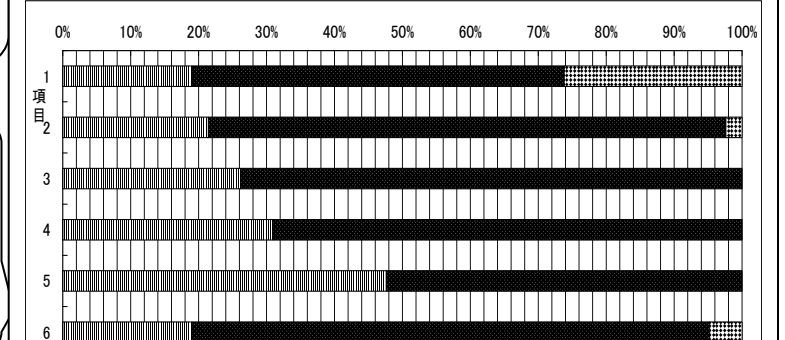
＜自分にはよいところがあり、自分を好きだと思っていますか＞

低学年88.7％、高学年は78.6％で30年度と比べ、10.1％上がっています。今後も引き続き子どもたちの話に耳を傾けたり、子どもたちの行動や様子をしっかりと観察したりして笑顔で接し、できたことやがんばりを褒めていくことを増やしていき、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいと思っています。

アンケート項目（地域）

1	醍醐の子どもは自分から進んで挨拶をしている。
2	醍醐の子どもは学校や社会のきまりや約束を守っている。
3	醍醐の子どもは他人を思いやり、仲よくしている。
4	醍醐の子どもは地域行事に積極的に参加している。
5	学校だよりやホームページで学校の様子が伝わっている。
6	学校は質問や相談をしやすい雰囲気がある。

地域



本校では、学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを年に2回行っています。児童と保護者、地域の方々・教職員を対象に実施した前期のアンケートの結果をお知らせいたします。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この結果を生かし、学校運営の改善と発展を目指し、より一層教職員一同励んでいきたいと思ひます。

自ら学び続け、創造力のある子ども

家では自分から進んで学習していますか。

H30年のアンケートでは、できていると回答したのは、66.4%で、今年度、1～3年は86.0%、4～6年は68.3%、平均して77.2%と10.8%上がっています。学力向上の取組の一つとして、全校挙げて、自主学習に対して計画的に取り組んできた成果が出ていると思われます。低学年と高学年とではまだまだ開きがあります。子ども自らが自身の課題を見つけ、意欲的にかつ計画的に学習を進められるように引き続き、学校と家庭との連携を密に進めていきます。

豊かな感性をもち、人やものを大事にできる子ども

友達と仲良くしていますか。

今年度も昨年度と同じ「そう思う」「大体そう思う」が、9割を超える97.7%の回答です。保護者（99.3）、地域（100）と95パーセントを超えています。教職員も90.9%と9割を超えています。本校の目指す子ども像は「豊かな感性をもち、人やものを大事にできる子ども」とあるように、今後も心豊かでやさしい子どもを育てていくために、コミュニケーション能力の育成や道徳教育の充実にさらに力を入れて取り組んでいきます。

心身をきたえ、自己指導力を高めていける子ども

早寝・早起き朝ごはんを心がけている。

H30年のアンケートより7.4%上がり84.3%となっています。高学年ほど就寝時刻が遅いということやテレビの視聴やスマホ・ゲームなどのやり過ぎ等が要因の一つと考えられます。児童対象に「スマホ・ケータイ教室」や保護者対象の家庭教育学級等を通し、それらの使い方やルールをもう一度見直し、正しい使い方ができるようにご家庭でも話し合っただけたらと思ひます。

～「ふるさと醍醐」で子どもを育む、保護者・地域・学校の連携～ 令和元年11月14日（木） 学校運営協議会より

理事長より

・親子ふれあいそうじデーでは、親子で参加すること、学校をきれいにするととてもいい行事である。これからも、学校を大切にする自慢できる学校にしていきたいと思っている。

・醍醐小学校は、教職員が一致団結して取り組んでいる様子がうかがえる。授業以外にも教職員が熱心にかかわってくださっていることが多い。感謝申し上げます。子どもたちの笑顔をこれからも見られる醍醐小学校にしてほしい。



学校長より

・醍醐小学校の学校運営協議会では、地域の皆様方とPTAと教職員が一堂に会して話し合えるよい機会です。これからも大切にしていきたい。

・本校では「豊かな心を育む」ことを中心にしている。学力はもとより、人として豊かな心を育まれているそんな子どもを育てていきたい。

・福井県大野市乾側小学校との交流10周年を迎えた。こうしたつながりも大切に、これからも豊かな心を育てていきたい。

・地域の皆様方には今後とも手携えて子どもたちを温かく見守っていただきますようお願いいたします。

本校の人権教育の取組について

- ① 各学年の取組紹介
コスモス学級・ふわふわ言葉とチクチク言葉
1年・ふわふわ言葉とチクチク言葉
2年・総合育成支援教育
3年・韓国朝鮮の文化
4年・総合育成支援教育
5年・男女平等教育
6年・同和問題
- ② 全校での取組始業前・5校時前の帯時間の活用
ミニハートフルタイム
ハートフルタイム
ハートフルウィーク

正しい判断ができる物差しを子どもたち自身の中で培ってほしい。